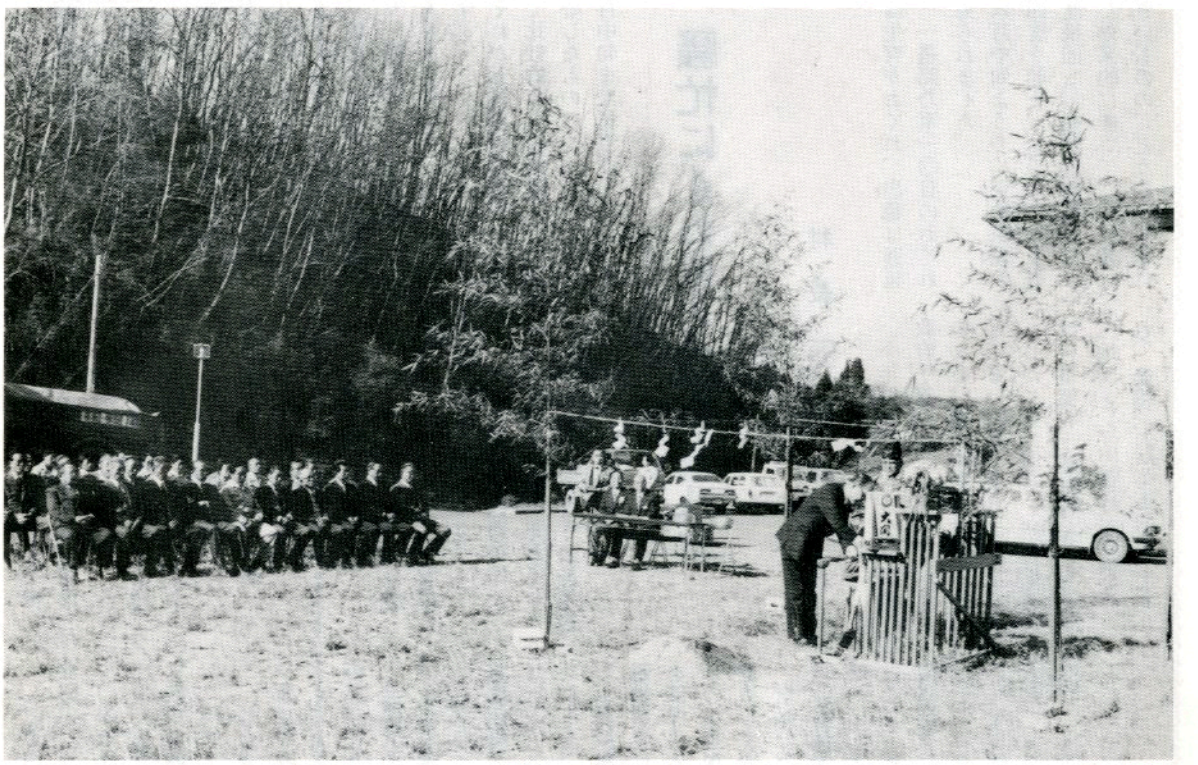
広報
さめがわ

昭和58年
12月 号
No. 360
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

待望の上屋付水泳プールがいよいよ着工



鮫川村は鮫川、渡瀬川などの源流の発するところにあるため、水泳に適する湖沼河川がなく、村人は泳ぐ体技を身につける機会に恵まれておりません。

それで村民体育の拠点である農業者トレーニングセンターに、村民プールの建設を計画して、新農業構造改善事業の国庫補助を要請してきました。

国の財政が特にきびしい折柄ではありますが、ようやくこれが認められ、12月2日現地で起工式が行われました。

長さ25m巾15mの上屋付プール1面と子供用プール1面が、年度内完成を目ざして、工事が進められます。

12月1日～26日　村税完納運動推進月間
12月18日　衆議院議員選挙投票日
12月15日～1月14日　年末年始の交通事故防止県民運動

今月の人口
(12月1日現在)

		前月比
人口	5,583	(＋4)
男	2,765	(＋3)
女	2,818	(＋1)
世帯	1,127	(　0)

歳末たすけあい募金などに心あたたまる寄附

歳末たすけあいや共同募金、社会福祉事業などに役立ててくださいと、村の社会福祉協議会に次の方々から心あたたまる寄附がありました。紙上から厚くお礼申し上げます。

▽ふるさと文化芸能クラブ様
歌と踊りの発表会の益金
一四万三、五五五円

▽東白農商鮫川分校生徒会様
鮫高祭バザーの売上金から
二万三、六八〇円

▽浅川ライオンズクラブ様
バザー売上金から
二万円

▽田中ニット鮫川工場様
バザー売上金から
二万円

▽鮫川村商工会婦人部様
バザー売上金から
ねたきり老人用腰巻二六枚

▽郡山ヤクルト販売店連合会様
ボランテア販売代金
五、〇〇〇円

▽鮫川村農業協同組合婦人部様
農協祭バザーの収益金から
一万二、八五〇円

▽中川西一美様
亡父の遺志により
一〇万円

これらの寄附金は、ねたきりの方や長期入院の方、恵まれない方などの福祉のため役立たせていただきます。ありがとうございました。

（鮫川村社会福祉協議会）

村税完納運動
「二七年目の完納に――ご協力を」

鮫川村はこれまで二六年間村税の全村完納を継続し、県内はもとより全国の注目をあびております。

今年もこの実績を重ねて「全村完納継続二七年」の記録を樹立して頂くため、一二月一日から一二月二六日までを「村税完納運動推進月間」と定め、村税の完納にご協力をいただくことになりました。

是非この運動期間内に、村県民税第四期分と、現在まで未納となっている村税の完納にご協力ください。

村政の歩み (8)

騒忙にくれゆく昭和五八年

村長　石田卯子八

去る一一月二八日をもって衆議院は解散され、一二月三日公示、一八日投票と今まさに選挙戦たけなわの時期となりました。

ただでさえ忙しい一二月、師走選挙を加えた今年は、選挙する方もされる方も、更には地域社会にとっても騒忙極まりない中で、昭和五八年をおくることになったわけであります。

この選挙が、その目標とした政治倫理の確立、人心の一新、行財政改革の推進などに大きく成果をもたらすことを期待したいものであります。

さて、今年は春から気象異変の気になる年でありました。冷害が四年も続くことになれば、農家の困難は大変なものになり、国全体の食糧需給にも破たんを来しかねないからであります。

それが五月から六月中旬にかけて比較的高温に経過して一応安心したものの、六月中旬から七月中旬まで気温が上らず、水稲は生育がおくれ、出穂は遅延し、一週間乃至一〇日のおくれと見られました。

八月中旬ようやく平均気温が二四度を超え、このおくれを或程度挽回し、九月上旬の高温がまた効果的に働いて、個人差は大きいものの、どうやら平年に近い作況と見られました。

しかし茎葉部を収穫する葉たばこやこんにゃくは、生育期の低温で著しい減収となりました。

このような気温経過の中で、渾身の努力と苦労を重ねられた農家の方々には、深く敬意を表すものであります。

今年村が計画した公共事業は、政府予算のマイナスシーリングのため、補助事業の獲得には容易でない困難がありました。

しかしその中で、新農業構造改善事業の土地基盤整備事業は二地区とも予定計画が進められ、農協の野菜集荷所も着工の運びとなりました。東石区と渡瀬区の集落センターも建設工事を進めており、トレーニングセンターのプールは、東北農政局との接渉で難航しましたが、これも着工にこぎつけました。

山村振興計画の小規模ほ場整備事業には本坂地区の追加を確保することができ、前年来の災害復旧工事もそれぞれ進捗しております。

計画した村道、農道、林道の改良舗装事業も概ね設計を終って、入札また着工の運びとなり、その他文教、福祉等の事業も計画の線に添って進行しております。

村民皆様のご理解ご協力に感謝しつつ、古き年を送り、来るべき年のご多幸を祈ります。

（一二月八日記）

16人に委嘱状交付

新しい民生委員決まる

任期満了により民生委員の委嘱替えが行われ、十二月一日付で新しい委員が厚生大臣から委嘱状を交付されました。

本村の民生委員定数は一六名で内五名の方が新任され、一一名の方が再任されました。

担当地区	氏　名	新再別
赤坂西野	高坂エイ	再
〃	斉藤正光	再
西　山	水野　久	新
〃	鈴木一実	新
赤坂中野	生田目旭	新
赤坂中野	矢吹孝之助	再
〃	緑川フク	再
赤坂東野	早川光久	新
石井草	鈴木喜一	再
〃	鈴木みね子	再
富　田	坂本義利	再
〃	鷲野谷滿	再
渡　瀬	蛭田　覚	再
〃	小松　保	再
青生野	長井久男	新
〃	矢吹由栄	再

なお一二月三日に開かれた第一回民生委員協議会で、総務に蛭田覚さん、副総務に鷲野谷滿さんが選任されました。

村民憲章について



住みよい地域づくりを進めるため、住民共通の目標として、住民憲章を制定している市町村がふえています。県内では、四五の市町村が住民憲章をもち、憲章に即した地域づくりに、住民活動を進めています。

住民憲章は、住みよい地域づくりの基本的な目標を、五項目位にまとめ、短く文章化したものです。

今年の文化祭村政広報展のなかで、各市町村の住民憲章の例を展示し、村民憲章の要否をアンケート調査しました。

その結果は…

1、あった方がよい　三六人
2、いらない　一〇人
3、どちらでもよい　一〇人

その他の欄では、「村民の意識高揚のためぜひ必要。42才」「歴史でもべんきょうしたが、発たつのためにもあったほうがよいと思う。12才」などのご意見がありました。一方、年少者が書いたと思われる落書きが、数多くあったことは、残念でした。

優良転作集団として県知事賞

大犬平野菜生産組合

水田転作として被覆トマト栽培をしている大犬平野菜生産組合は、優良転作集団として県知事賞を受けました。

村では、集団転作の普及とトマト栽培振興のため、その模範としてすいせんしていたもので、交換耕作による連担団地化と、高収益を上げていることが認められたものです。

冷害がつづく近年、高収益の転作作物として今後の普及が期待されます。



農協トマト生産部会も

県知事賞受賞

鮫川村農協トマト生産部会は、一二月一日、白河市において開かれた東西白河地方農協夏秋そさい（トマト、キュウリ）振興大会において、トマト関係では大犬平野菜生産組合に次いで県知事賞を受けました。

青少年の健全育成で表彰

鮫川スポーツ少年団を育成した円井浩明さん



鮫川スポーツ少年団ソフト部の指導者円井浩明さんは、少年団結成以来の熱心な指導が認められ、一一月二四日福島県文化センターで開催された県青少年健全育成大会の席上で、県青少年育成県民会議会長の松平県知事さんから青少年でただ一人表彰の光栄に浴しました。



火災の多発期を前に
姿平地内で防御訓練



▲ まだうす暗い寒さの中で行われた防御訓練

火災の多発期を迎え、消防団と消防分署合同による火災防御訓練が一一月二九日の未明、寒気身にしむなか、青生野姿平地内で実施されました。

この日、午前五時五四分に村長から訓練開始が告げられ、国有林より出火し、風速8m／秒の西風にあおられ延焼拡大し、さらに住宅への類焼の恐れがあるという想定で開始されました。

電話による通報、火事ぶれ、安全迅速な出動を基本に、先着第七分団、消防分署の防御活動。さらに現地対策本部から後続消防団の第四、第一、第五分団への命令指示系統の確認、中継放水活動、ジェットシューターによる山林消火訓練など迅速な動作で行われ、所期の目的を達成しました。

出動した団員七六名、消防分署一一名のほか、鮫川駐在所員、棚倉営林署渡瀬担当区、さらに部落の方々も多数参加され、火の用心を誓い合いました。

15秒ごとの緊張
救急車はあまりにも忙しい



人間だれしも緊張する瞬間はあるはず。でも、緊張の連続では体がまいってしまいます。これは救急車も同じことです。

五七年の一年間に救急車が出動した件数は全国で二一三万件。平均すると、一五秒に一回の割合となります。また、病院に運んだ患者さんの数は二〇五万人にも上ります。

この二〇五万人の中には、交通事故や急病のため生死が分かれるような重傷の人もいます。しかし、約半数は結果的に入院の必要がなかった人で、なかには救急車を呼ぶこともなかったという例もあります。

軽い気持ちで利用することが、救急車を本当に必要とする人を死に追いやっているかもしれません。救急車の利用には、もっと細心でありたいものです。

なお、休日や夜間のため病院が見つからないときは、消防署の一般加入電話で病院情報をご利用ください。

少しの酒でも死亡事故に
一日から八月まで 全国で五二二件発生

ドライバーの皆さん。「まあ、堅いこと言わないで、ビール一杯ぐらい」などと勧められて、つい飲んでしまったことはありませんか。

今年の一月から八月までに、全国で起きた飲酒運転による死亡事故は五二二件。スピード違反（一、三三一件）に次いで二番目に多く、相変わらず〝飲酒運転〟が後を断ちません。

年末年始は、忘年会や新年会などが続いて、酒を飲む機会がどうしても多くなります。ドライバーの皆さん〝乗るなら飲むな、飲んだら乗るな〟を合言葉に、安全運転を心がけてください。



ビール一本で 危険度は二・五倍

ドライバーの中には「酔わない程度の酒なら大丈夫」と、本気で信じ込んでいる人もいるようです。しかし、決して〝大丈夫〟でないことは次のデーターでも明らかです。

ドイツの医学者フロイデンベルグの行った「血中アルコール濃度と事故の危険度」の調査によると（長山泰久著・ドライバーの心理学）、ビール一本を飲んだ状態で車を運転した場合、アルコールが体内に全くないときに比べて、死亡事故の危険度は二・五倍に増えています。また、死亡事故につながらなくても、物を壊したり負傷したりする事故も増えており、少しの酒でも危険なことを物語っています。

村民意向調査結果

農業振興に
農道・ほ場整備望む

林業は林道・作業道の開設

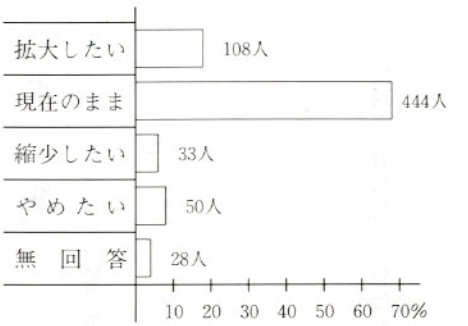


（主要項目のみ）

問12　農業経営の状況について、該当する番号を○でかこんでください。

専業	35%
農業が主の兼業	34%
農業が従の兼業	31%

問13　今後の農業経営をどのように考えていますか。

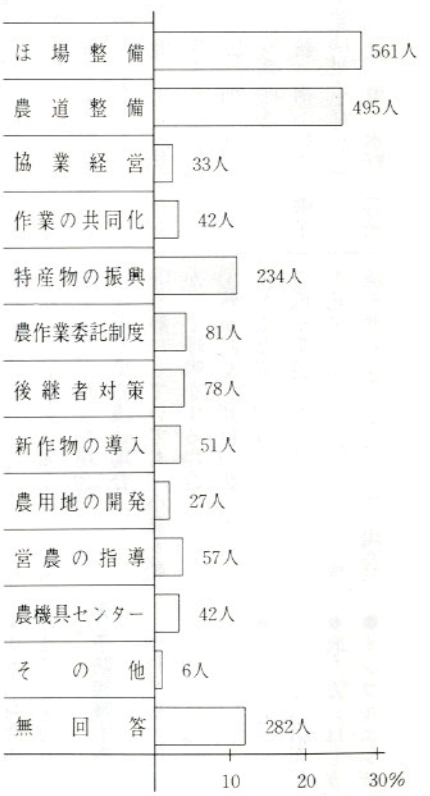


「現在のままでよい」と答えた人が多く、全体の67%を占めています。次いで、農業経営に意欲的な「拡大したい」と答えた人が16%となっています。

問14　農業を続けることについてどのように思いますか。

がんばって続けていきたい	40%
規模が小さいので続けることがむずかしい	6%
収入が少なく不安定だからむずかしい	36%
あとつぎがないのでいずれはやめる	2%
人手がないので続けることがむずかしい	4%
将来性がないのでいずれはやめる。	4%
わからない	6%
無回答	2%

問18　あなたは、農業振興のために何を望みますか。

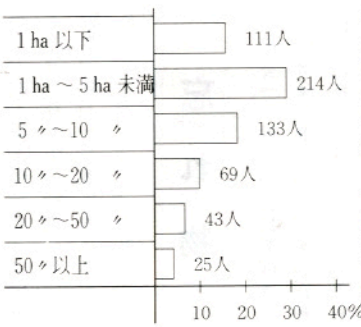


農作業の省力化につながる土地基盤の整備を望む人が多く、ほ場整備が28%、農道整備が25%と高くなっています。



（主要項目のみ）

問21　あなたの家では、山林をどのくらいもっていますか。



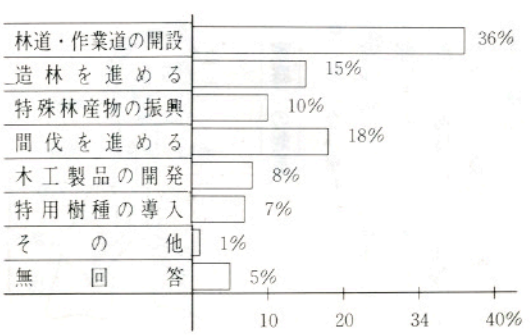
問22　山林をどのように使っていますか。

全面積植林している	14%
所有面積の二分の一以上植林している	44%
三分の一以上植林している	29%
ほとんど雑木林である	11%
その他	1%
無回答	1%

問23　山林を今後どのように利用したいと思いますか。

現在のまま	55%
植林地をふやしたい	21%
買い手があれば売りたい	10%
全部	1%
一部	5%
植林するなら貸してもよい	
全部	1%
一部	1%
農用地に開発したい場所がある	1%
その他	1%
無回答	5%

問28　林業振興のために何を望みますか。3つ以内でお答えください。





みんなのひろば

身のまわりの明るい話題や、出来事、御意見、感想、写真、イラスト、「譲ります」「譲って下さい」、俳句、短歌などみなさんの投書をお待ちしています。

読者の声

高齢者の技量に目をみはる

福島市・堀口　知明

急に五センチほどの雪になり、スパイクタイヤにはきかえる余裕のないほど降雪の期に入ってしまいました。

「広報さめがわ」一〇、一一月号ありがとうございました。

一一月号の表紙の写真をみて壮観だと思いました。昔から鍛えてきた腕の程をみて、改めて高齢者の身についた技量に目をみはったことと思います。

広報紙を拝見していて、小まわりの利く自治体であることがよく分かります。独立していて賢明であったと満足されておられることでしょう。お礼まで。

忘れ物

去る一一月一一日に開催された村畜産共進会場に、次の忘れ物がありましたので、お心あたりの方は畜産センター（電話＝九―二一一二）にご連絡ください。

●カメラケース（前の部分のみ＝アサヒペンタックス）

●綿入れ袖なし半天（紺地に赤い網目模様）



文芸

俳句

悪童の声高に居る柿の梢　道少田　山本五十鈴

婚礼の家裏は刈田続きなる　道少田　山本　朗史

野菊咲く道爪切りの牛が啼く　反田　小山田清哲

短歌

（奥の鮫川文芸クラブ）

神無月に願かけ宮詣り伊勢の奥には大神おわすや　関ノ上　中川西亀吉

何んとなく淋しくすごす夫留守母家に近い部屋に床敷く　滝平　円井　モト

いなごとる老婆と小猫田の畦に日和の中にあるミレーの絵　広畑　岡部ヒサ子

病む夫の手術後の室に賜りしバラの生花は安らぎ添える　新宿　杉山　磯子

八十路過ぎて耳目も弱り物忘れ頼れる生甲斐は足のみにして　大塩　水野　芳光

こんにちは
保健婦です

子供の風邪

風邪の多くは、ウイルス感染によって起こり、その種類は一〇〇以上に及ぶといわれます。家庭でできることは、その診断ではなく、症状から、心配な風邪と心配のない風邪を見分け、手遅れにならないように注意することが大切です。

その特徴と見分け方

●心配のない風邪

鼻水や、せき、熱があっても元気で食欲がある場合。

●心配な風邪

①気管や気管支、肺など、下気道に炎症が及んだ場合。

②呼吸が早く浅い場合

③安静にしていても、小鼻を動かして呼吸をする場合

④熱が高く、顔色が悪い場合。ひどくなると、唇や手先、足先の爪が紫色になります。

⑤元気がなく、食欲もなく、機嫌が悪く、笑顔も見せない場合。

家庭での対策

●心配のない風邪

①安静（頭は冷やし、身体は保温）

②部屋の温度（二〇度前後）

③部屋の湿度（六〇％前後、湯気を立てると良い）

④水分補給

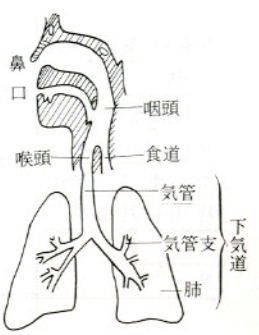
熱が高く、食欲がない時、また、下痢を伴なっている時。

●心配な風邪

医師に相談してください。

※注意

下痢をしている時、水分を与えると悪化すると考える人がいますが、身体の水分が不足していることを忘れないでください。



★予防接種を受けましょう★

今月は次の予防接種があります。詳しくは住民課に問合せてください。

●三種混合（百日ぜき、ジフテリヤ、破傷風）の三回目

●麻しん（はしか）

●インフルエンザ

お母さんお嫁さんに感謝する集い





お母さんお嫁さんたちの毎日は、家事に育児に、また一家の生業に、心身の休まる暇もない忙しさです。そのご苦労に感謝するために始められたのが、この感謝する会なのです。

今年は22回目になり、11月23日勤労感謝の日に開催されました。会場のトレーニングセンターには朝早くから招待されたお母さんお嫁さんたちが訪れ、受付は約 700人に達しました。

席上今年審査のうえ選ばれた優良健康赤ちゃん10名が、そのお母さんと共に表彰され、ねたきりの母親を10年以上も世話しているお嫁さん2人も表彰されました。

今年のアトラクションはキングレコードの二葉百合絵、オリエントレコードのきとうひろし隈田小梅、隈田アキラの演ずる歌謡曲や歌謡浪曲などで、日頃の苦労を忘れて楽しんでいただきました。

特　集

第36回文化祭



楽しかった学童の学習発表会

今年の文化祭を飾った児童生徒の学習発表大会は、11月22日農業者トレーニングセンターでにぎやかに開かれました。

この日は村内の幼稚園から小中学校全校学童の発表大会とあって、広いセンターホールも大変なにぎわいで、唱歌あり遊戯あり、器楽あり劇ありの多彩な行事で、例年にない盛況でした。

また先生方のご指導で見る方もマナーがよく、演技の出来ばえもすばらしく、ほんとうに感心させられた大会でした。



第36回畜産共進会は、旧鮫川高校跡を会場に盛大に開催されました。

審査の結果は、グランドチャンピオンに肉牛では石井栄一さんのよしはな号、乳牛では関根功男さんのリリススカジット号が選ばれました。

特　集

第36回文化祭



▲ 子供の人気はおバケ屋敷に集中　―鮫高祭―



▶ こんな工夫もあったのかと感心させられた婦人会の生活工夫展



▲ 素人のど自慢大会の出演風景。青年会は数も多くない会員で、この行事を成功させました。



▲ ハシゴ付消防自動車の試乗会



▲ 心を洗われる雰囲気の華道展



◀ 村政広報によせる関心―若い後継者層



▶ 堂々たる作品がならぶ書道展



▲ 茶道の作法も身についた感じ―青年の茶会



▲ 商工会青年部の企画した〝ふれ合い広場〟は、村内工場で生産された衣料などの展示即売でにぎわいました。



▲ 村文化祭の中心行事である農産物品評会。今年は農協の主催で実施され、立派な出品が展示されました。



▲ 版画展でにぎわう逓信館



▶ 幼稚園、保育所児童の作品展

農委だより

第28回 県下農業委員大会



〝基本農政の確立〟をスローガンにした第二八回県下農業委員大会が一一月四日原町市民体育館で開かれました。この大会には、松平知事等来賓をはじめ、県内各市町村の農業委員約二千人が出席しました。

大会は、綱領の斉唱に始まり次いで表彰が行なわれ、鮫川村農業委員会は、全国農業新聞普及農業委員会優良賞を受彰しました。

議事は①食糧・農業の基本政策確立について②水田利用再編第二期対策について③県農林業施策確立について④農業委員会組織活動強化についての四議案を満場一致で決定し、政府国会県など関係当局に強く働きかけることになりました。また、農産物輸入自由化阻止、食糧自給率向上を国政の基本にした〝体質の強い農業・農村の確立〟などを決議して終りました。

農用地利用増進事業

貸してもよい農地はありませんか。

足腰の強い農業を確立し、農業所得の増大を図るためには、農業の生産性を高めることが重要です。

このためには、地域ぐるみで、農業経営規模の拡大や作付地の集団化等を行ない、農用地の有効利用を図り、農業の生産コストの低減、生産額の増大に努めることが必要です。

このような経営規模の拡大や農用地の有効利用を促進するには、大切な農用地を安心して貸し借りの出来る農用地利用増進事業を活用しましょう。

この事業によれば、農地の貸し手には、農地流動化奨励金が交付されます。また賃貸借の期間が終了すると農地の貸し手に返還されます。耕作権の発生もなく、離作料の支払いも必要ありません。

農家簿記講習会に参加を

豊かな農業経営を確立するには、農業者自らが経営を見直し、合理化を図る必要があるため、農家簿記の記帳の仕方・決算方法・確定申告の仕方を中心とした講習会を開くことにしましたので、希望者は参加してください。

日時　昭和五八年一二月二六日　午後二時から

場所　鮫川村山村開発センター視聴覚室

準備するもの　筆記用具

みんなの相談室

『農業者年金』

死亡した者の保険料納付済期間の承継はできないか。

問　当然加入被保険者が死亡し、後継者が当然加入の資格を得た。この後継者は、任意加入届は出していないが、死亡した者の保険料納付済期間を承継はできないか

答　できない。年金制度は、個人個人を対象とするもので、給付事由に対して各人の保険納付済期間等に応じて支給されるものである。したがって質問の場合は、死亡した者の遺族に対して死亡一時金が支給されることになる。ただし、保険料納付期間が三年以上あることが要件である。

公民館だより

鮫川村書き初め展 作品を募集

第一〇回鮫川村公民館主催、書き初め展（毛筆）作品を、次により募集しますので、多数応募してください。

一、提出期間等、昭和五九年一月二三～二四日　午前八時三〇分～午後五時

二、提出先　鮫川村山村開発センター

三、書題等

㈠　課題の部

①　書題

人情好悪花甘苦
世事榮枯草短長

（読みかた）

人情の好悪は花の甘苦
世事の榮枯は草の短長

（意味）

人の情としてすききらいは花の甘味と同様で、世の事に栄えおとろえがあるのは草に短長があるのと同様である。

②　字体　楷書

③　用紙　画仙紙半折

④　その他　出品作品は、展示できるように仮巻を使用すること。

㈡　自由の部

書題、字体、用紙などは自由とし、出品作品は、展示できるように仮巻などを使用すること。

四、記載事項　作品に氏名を記入し、別紙を添付する。

（別紙）
住所
氏名

五、対象者　村内に居住または勤務する者（高校生以上）

六、表彰　出品点数に応じて金賞、銀賞、銅賞、佳作の賞を贈ります。

◇　◇

募集作品の展示を、次により行ないますので、皆様ご鑑賞ください。

一、展示期間等　昭和五九年一月二五日～三一日　午前八時三〇分～午後五時

二八日は正午まで
二九日は休館

二、展示場所　鮫川村山村開発センター大集会室

三、その他　応募作品は、昭和五九年二月二日午後二時に、展示会場で返品しますので受け取りに来てください。

!!できた!!
版画の年賀状
社会学級青生野教室

社会学級青生野教室の第六回講座は、一一月三〇日に青生野集落センターで行われました。

課題は「版画＝手づくり年賀状」で、図柄を考え、下絵を描き、版木にうつしとり、彫刻刀をつかい、そして馬連で刷るという本格的なものでした。

四時間余をかけ刷り上がった版画は、ピンク、朱、ベージュなどの色どりの中に、来年のえとの「子」にちなんだものや、寿、初春など文字をあしらったもの等で、全員がはじめてとは思えぬ立派な作品ばかりでした。

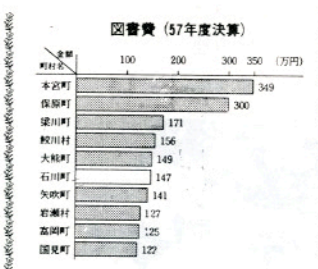
生まれてはじめて自分で刷った年賀状を出せるという喜びのつぶやきや、家に帰ってもう一度新しい図柄に挑戦して彫ってみるんだと、意気ごむ人もあり熱気あふれる講座でした。

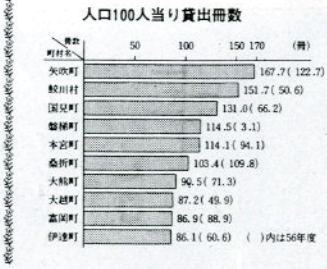
昭和57年度
図書利用県内第二位
村民一人当り一・五冊

このほど、県立図書館広報、〝あづま〟で、昭和五七年度の県内公民館図書室の図書費、貸出冊数が紹介されました。

この中で鮫川村の図書費は、一五六万円で第四位。一〇〇人当りの貸出冊数は一五一・七冊で、矢吹町についで第二位でした。この貸出冊数は、昭和五六年度の三倍に当り、一人当り一・五冊読まれたことになります。

資料館図書室では、一層図書の整備に努めていますので、皆さんのご活用を、お願いします。





新郎新婦紹介

一一月に山村開発センターで公民館方式の結婚式を挙げ、新しい人生をスタートされたカップルは次のとおりです。

おめでとうございます。



新郎　溝井　一雄（大竹　信雄　長男）
新婦　西山美智子（兵庫県　忠二女）
媒妁人　根本　弘　様

新郎　溝井　昭資（伊柳沢　昭三　四男）
新婦　平久江幸子（青生野　勝雄　二女）
媒妁人　石井　栄　様

新郎　岡部　達男（前沼　初男　二男）
新婦　乾　みよ子（棚倉町　義男　長女）
媒妁人　青戸彦磨　トク　様

新鮫川三〇景



▶本村最大級の仁田妙見山頂の老赤松

(19) 江竜田（えりゅうだ）

大字渡瀬字江竜田、西の沢、前の沢地内。289号線の江竜田峠を下りはじめると、正面に八溝連山、左方に阿武隈最南端、その奥に筑波山をのぞむ一大パノラマが開けまさに絶景。また、妙見山のすそには紅岩鉱山跡（金山（かなやま））があり、部落前方には30ヘクタールにおよぶ公団開発の飼料畑が開け、その中央に高砂の松が聳え部落のシンボルとなっています。村指定の無形民俗文化財〝渡瀬の獅子舞〟伝承の地でもあります。



◀江竜田のシンボル高砂の松（相生の松）

(20) 仁田妙見山（にだみょうけんやま）

大字赤坂西野字仁田部落の西に、標高 520 メートル余りの妙見山があります。山頂中央には巨大な老赤松が枝ぶりも旺盛にそそり立っています。目通り幹囲３.7メートル、直径約１.2メートルの村内最大級の老木です。

根もとには、妙見さまがまつられ、毎年春４月22日には、仁田、滝、虹ケ沢、名下、岫長、塩倉の畜産家有志が、ここで祭礼をいとなんでいます。ことに西方がひらけ、那須連峯を展望できる地となっています。

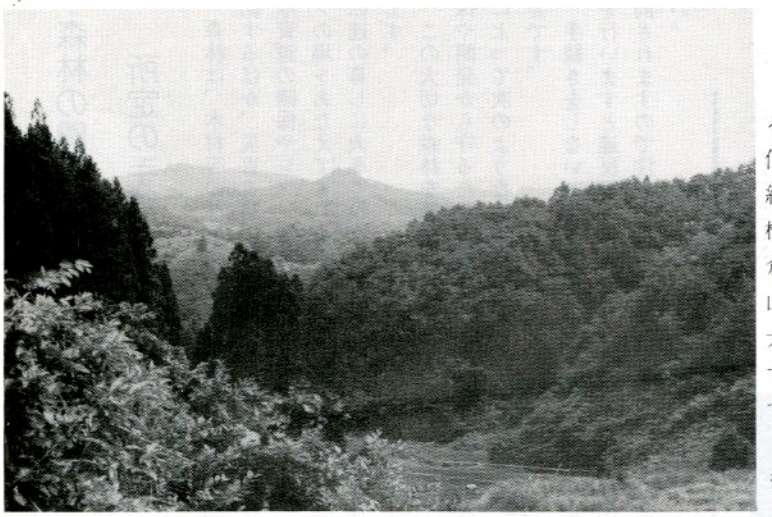


▲ 戸草峠から西方を望む。村内の山なみ

(21) 戸草峠（とくさとおげ）

大字赤坂東野字大石草から戸草に抜ける村道の中間地点の峠。

西方が開け、那須連峯を望む景は素晴しい。展望地点は国有林ですが、村が借り受けて村道を開設したものです。車で通り抜けることができる地点であることから、皆さんからの展望地としての評価は高いものがあります。ここから那須連峯方向に沈む夕日は、格別の感銘を与えます。



▲ 左方奥が矢塚山。中央のすがたの良い山が石尊山(長坂より)

(22) 矢塚山

大字西山字発地岡、部落の北方に聳える標高 554.6メートルの山。発地岡には伝説の鼻取地蔵尊、二段田（墓地）には紅色の花をつける彼岸桜、赤柴は藤、棚橋には本村最古の廃寺＝棚橋廃寺跡、戸倉川下流に戸倉温泉があり、また、矢塚山と対峙するように戸倉川をはさんで、大山祇石尊神をまつる石尊山が、円錐のすがたのよさを印象ずけ聳え立っています。

このような、史跡、名勝おりなす全体を総称して矢塚山ととらえました。

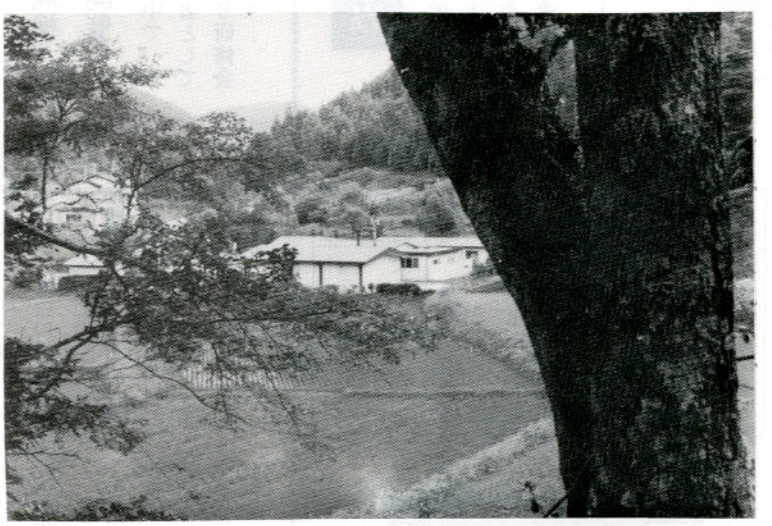
(23) 湯の田温泉郷

大字赤坂中野字巡ケ作、赤坂東野字広畑地内。

巡ケ作には、村営の村民保養センターさぎり荘があり、また、近年ますますさかんになったゲートボールの競技場施設も村の手で整備されています。さぎり荘の北側に小高い公園山があり、平場の周囲に桜の古木が繁り閑静な環境は、人の心をなごませます。

また、広畑には、古くから名湯として知られる湯の田温泉があります。

この地域は、村民の保養地として整備されることが期待されます。



▲公園山桜の古木ごしに見るちぎり荘



▲ 雄々しく聳える三王山

(24) 山王の里

大字渡瀬字木之根に雄々しく聳える三王山。この三王山の麓の木之根にかって栄えた赤坂氏が残した住宅、倉庫、長屋門、さらに、天明の惨状を伝え戒める渡瀬村救荒修祭記碑があります。

三王山の西方には20ヘクタールの一面の水田が開け、渡瀬川がこれをうるおしています。

この大地の、東方に真言宗の名古殺観音寺が、西方に、菅原道真公をまつる北野神社が鎮座し、三王山を頂く景はみごとであります。

森林の開発には所定の手続きを

森林は、木材等の林産物を供給するほか、災害を防いだり、水資源の確保やレクリエーションの場をあたえてくれるなど、私達の暮しに大きく役立っています。

この大切な森林を無秩序な伐採や開発から守るため、森林法によって次のような手続きが必要です。

手続きをしないで伐採や開発を行いますと違反行為として処罰されますので注意してください。

一、森林を伐採するとき

伐採を開始する三〇日～九〇日前までに伐採届を知事に提出すること。

二、森林を宅地・農地や採石・土取等の目的で開発するとき

●開発する面積が一ヘクタール未満のとき。

開発を行う三〇日～九〇日前までに伐採届を知事に提出し指導を受けること。

●開発する面積が一ヘクタール以上のとき。

林地開発許可申請書を知事に提出し、許可を受けてから開発を行うこと。

三、手続方法

伐採届については、市町村役場又は棚倉林業事務所へ、林地開発許可は棚倉林業事務所へ

農業機械保守点検整備研修会の開催

農業の機械化が進む中で、中核的農業機械利用技能者として活動するため、次により研修会が開かれます。

希望者は、一二月二四日まで役場経済課又は東白川農業改良普及所にご連絡ください。

一、研修期間

昭和五九年一月九日～二〇日まで（一五、一六日を除く一〇日間）

二、研修場所

福島県農業経営大学校（西白河郡矢吹町一本木）

三、研修内容

整備の基礎知識、トラクター等の構造、機能、定期点検整備等

四、経費

教科書代一、〇〇〇円、宿泊費（希望者）一日八〇〇円食費（希望者）一日三食六七〇円、その他交通費等

年末特別警戒実施

年末特別警戒を一二月二〇日から一二月三一日まで行います。

年末は、なにかと忙しくなり、ともすれば留守になることが多くなります。特におやすみ前、お出かけ前には火の取扱いに充分注意し、一人一人が火災予防に努めましょう。

一、暖房器具及び煙突の点検清掃を行いましょう。

一、コタツ内での石油ストーブの使用は絶対しないこと。

一、異常乾燥注意報、強風注意報、火災気象通報発令中は、たき火や火入れは絶対しないこと。

一、たき火をする時は、消防署に連絡してください。

一、灰皿は水を入れて使用しましょう。

「火事と救急車はまよわず局番なしの一一九です」

緊急以外の電話は「九－二一一九」を使用してください。

（棚倉消防署鮫川分署）

おめでた

十月

青生野　八代　邦明父八代　亮

十一月

上耕地　山形麻衣子父山形郁夫

官沢　五十嵐　武父五十嵐一郎

大塩　金澤　歩父金澤広一

大竹　溝井　敏幸父溝井　繁

関口耕地　藤田　就子父藤田　博

◇　◇

おくやみ

十一月　　年齢　世帯主

大久保　生田目正男56歳　生田目マスヨ

滝ノ下　蛭田　フク84歳　蛭田セキ

広畑　穂積　ハナ85歳　穂積満

心配ごと相談

12月20日（火）

午前10時～午後2時

山村開発センター

休日の在宅当番医

月日曜	当番医院		
	棚倉町	塙町	矢祭町
12月18日(日)	和田田	島田本田病院	木村
25日(日)	藤	中車根車根厚生	
30日(金)			
31日(土)			
1月1日(日)	藤勝菅		
2日(月)			
3日(火)			

ゴミの収集日

収集コース	種別	12月	1月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	15.19 22.26	5.9.12.19 23.26.30
	不燃物	23	6.20
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	13.15.20 22.27	5.10.12.17 19.24.26.31
	不燃物	23	6.20
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	22	5.19
越虫～青生野～葉貫～戸草～歳の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	21	4.18
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	—	13
官代～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	23	6.20

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。